

# 資料レスキューに関する講演会

12月に愛知大学・名古屋大学で、資料レスキューに関係した講演会がおこなわれます。  
御都合がよろしければ、是非ご参加ください。

① 12月7日(土)に愛知大学の総合郷土研究所で、「大規模自然災害から地域の歴史資料を救う」という講演会及びワークショップが開催されます。

## 第1部 講演<申込不要・参加無料>

日時:2019年12月7日(土)13時30分~14時45分

演題:大規模自然災害から地域の歴史資料を救う

講師:松下正和氏(神戸大学地域連携推進室 特命准教授)

会場:愛知大学豊橋校舎6号館1階610教室

## 第2部 ワークショップ<事前申込[定員24名]・参加無料>

日時:2019年12月7日(土)15時~16時

テーマ:水損資料の応急処置

講師:松下正和氏(神戸大学地域連携推進室 特命准教授)

会場:愛知大学豊橋校舎6号館2階622教室

<http://www.aichi-u.ac.jp/kyodoken/info01/33333>

② 12月22日(日)に「東海資料ネット」(仮)立ち上げのための会合が、名古屋大学で開催されます。  
(PDFファイル参照)

※資料ネットとは、災害時に資料を守るために組織されるボランティア組織です。

12月22日(日)の会合では、午前中にワークショップ、午後1時からシンポジウム、夕方に意見交換会があります。

シンポジウムは予約不要です。

※ワークショップ・意見交換会は申し込み期間終了しました